

お大師様のことば(第32回)

悩みや不安の原因は自分の中にある
 心の病気はたくさんあるけれども、その原因はただひとつ。いわゆる、無明(道理に迷うこと)から起るのである。

(秘蔵曼荼羅十住心論)



●心理を知らないから人は悩み迷う
 人生には悩みや不安はつきものです。デスマークの哲学者キルケゴールが神と動物には不安がない」といつているように、不安を感じるのは人間である証拠だと言っているでしょう。

私達は誰でも、多かれ少なかれ何かしら悩みや不安を抱えながら生活しています。仕事はもちろん、健康、老後、家族など、人間関係、自分の能力や性格など、不安や悩みのタネは尽きることはありません。それに管理社会やハイテク社会からのストレスが加わり、心の病気になる人が増えて

います。

うつ病をはじめとして、心の病気の中でも自分の外に原因があると分かれば対処はしやすいといえます。原因となるものを取り除くか、それを避けたり離れたたりすればいいからです。

しかし、はつきりとした原因が分からない不安や悩みを解決するのは難しいです。そうした不安や悩みは自分だけが感じているものであり、他人に話しても理解してもらえない事が多く、その為、自分の中にため込んでしまい、気づいた時には重症になっている事もあります。

心の病気はさまざまなものがありますが、お大師様は、その根本原因は「無明」にあると断言しています。無明とは「十二因縁」の第一にあげられているもので、欲望や執着心などの無知という意味でも使われます。

十二因縁とは、五世紀中ごろのインドの僧世親が著した「俱舍



論」に説かれているもので、衆生(凡夫)の迷いの因果を十二種に分けています。

その第一が無明です。無明という根源的な欲望に突き動かされているため、人間として生きる道に迷い、その迷いが心の病気をもたらすと、お大師様は言いたかったのではないのでしょうか。

人は迷ったり、不安になったり、挫折したり、妥協しながら生きていくわけですが、だからと言って自己嫌悪に陥ったり、自分を否定してはいけません。

悩みや不安があるということは、現状に満足していないからです。仕事にしろ、生活にしろ、勉強にしろ、もっと良くなりたいたいという思いがあるのに今の自分がそうでないから葛藤するのです。それを克服するところに成長があるのだと捉えて欲しいのです。

空海のことば(池口恵観書より)

令和三年前期

供養祭予定

暖かな春の日ざしがなにより
うれしい季節となりました。
皆様いかがお過ごしでしょうか？



現在、新型コロナウイルスの感染の収束に見通しがつかない状況です。その為、昨今の集いを自粛する在り方を鑑みて、供養祭の中止を決定致しました。少人数での開催も検討しましたが、今は少人数でも集まらない方が感染拡大防止対策になると考え、判断を致しました。

供養祭を楽しみにしております皆様には大変申し訳なく思いますが、ご理解とご了承の程よろしくお願ひします。

新型コロナウイルスのワクチン接種

が2月より医療従事者から始まっています。65歳以上の方は、早くて4月からの接種となっております。



今年、オリンピック開催の年です。今は、感染予防対策をしっかりして感染しないよう気を付けて生活していきましょう。

事務局だより

広島市安佐南区上安町に広島布教所があります。コロナ禍で供養祭を中止している中、布教所で僧侶のみで執り行っております。

従来、岡山より僧侶が広島に向いていましたが、今後は広島を拠点とする僧侶を考えています。活動拠点を置くことで、写経会や相談会など皆様が気楽にお越し頂ける行事を検討しています。

真言宗では、願ひ事の成就を祈願します。その方法の一つとして写経や護摩木に願ひ事を書き、護摩法要でお焚き上げを行います。お焚き上げにより皆様の願ひが煙となって天に届き願ひを叶えていただくというものです。

円蔵院太陽の会でも年2回護摩法要を行っております。今はコロナ禍で皆様に参加して頂く事が出来ない状況ですが、護摩木をご希望される方は、事務局までお問合せください。



笹沖太陽霊園工事署名活動

3年前の西日本集中豪雨により、岡山県倉敷市にある「笹沖太陽霊園」が大きな被害を受けております。被害の基となった一部には、山の上の池が水害に備える設備がされておらず、想定以上の雨量により霊園まで水が流れ出た為、大きな被害となつたとの情報も入ってきております。

当会では、崩落について早期修復に着手したいと切実な思いはありますが、修復には一億円近い多額の費用が必要なことから皆様からのご協力をいただきたくご寄付をお願い致します。

また、霊園をご使用の皆様方には一定期間の管理料の値上げをもつて負担をお願いしたいと思ひます。

あるいは、上の池の整備ができていないことが原因の一端であるならば、公的資金の導入も検討していただきたいと、倉敷市役所に申請しようと思っております。

つきましては、皆様には同封してあります用紙にて署名をお願いいたしたく、宜しくお願ひ申し上げます。皆様に力添えいただければ幸いです。



おぼろめちやこのひんやまき

第7回 (端午の節句編)



気候がだんだん暖かくなってきたねえ。それもそのはず、もうすぐ五月。五月と言えば『子どもの日』だけど、『端午の節句』の起源を知ってるかね？

菖蒲(シヨウブ)やヨモギを門に吊るしたり、菖蒲酒を飲んで邪気払いしたりする中国の『端午』と日本の『五月忌(さつきいみ)』が結びついて出来たのが『端午の節句』なんじやよ。

『五月忌』とは田植えの始まる前に、早乙女と呼ばれる若い娘達が、田の神の為に仮小屋や神社などに籠って、けがれを祓い清めていたそうじや。『妄性天下』と言われ、この日だけは女性が威張っていい日とされていたんじやよ。つまり元々は女の子のお祭りなんじや。端午の節句に菖蒲湯に入るという今でも続いている風習も、神事として身を清めるだけでなく、薬草でもある菖蒲を使って病気を予防したり抵抗力をつける意味合いがあったそうじやよ。



男の子のお祭りに変わり始めたのは平安時代からで、宮中では馬の上から矢を射たり、競馬などの勇壮な行事を行うようになっていったんじや。端午の節句に使う『菖蒲』が武事を尊ぶ『闘武』や『勝負』に通じる事から、男の子が菖蒲を頭や体につけたり、菖蒲で作った兜で遊ぶようになって、鎌倉時代になると男の子を祝う行事へと変わっていったんじやよ。



江戸時代になると、
五節供 毎年5度の節句…正月7日(人日)七草の節句・3月3日(上巳)桃の節句・5月5日(端午)菖蒲の節句・7月7日(七夕)笹の節句・9月9日(重陽)菊の節句の総称の一つである『端午の節句』に定められて、武者人形を飾るようになり、子供の立身出世を願う為に鯉のぼりを天に向かつて立てるようになったそうじや。

端午の節句に邪気を祓うために粽(ちまき)と呼ばれる柏餅を食べる習慣は室町時代からあったそうじや。『粽』は中国から伝わったもので、『稻餅』は柏の葉は新芽が出るまで古い葉が落ちない事から子孫繁栄の象徴と言われていたらしいよ。



今は男の子の節句として、目につきやすい場所に五月人形を飾り、外には鯉のぼりを飾ることで子供の成長を喜び無病息災を願うようになったようじやね。

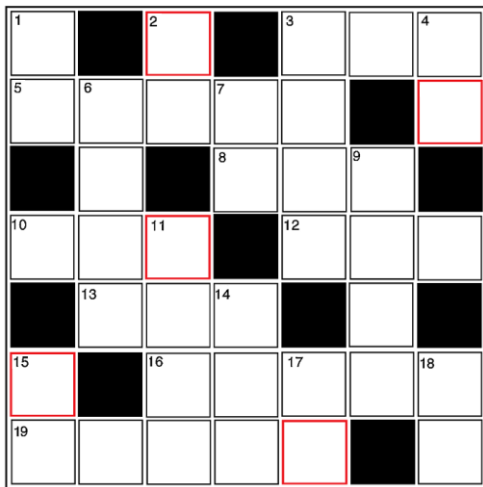
ただ、ちよつと注意が必要だよ。お父さんが小さい頃から大切に飾ってきたものだからといって、自分の子供の初節句にまで同じ五月人形を飾ってはいけなさとされてるんじや。人形は、子供に降り掛かろうとする穢れや災いを『身代わり』となって引き受けてくれるもの。五月人形のお下がりを使用すると『厄を引き継ぐ』ことになるから、五月人形は子供一人につき一つ用意しておこうね。

もしも、子供が大きくなって役目を終えた節句飾りで、収納場所等の事情から処分せざるを得ない時は、全国各地の社寺で行われている『大形感謝祭』や『大形供養』に事前連絡した上で持つて行き、初穂料・供養料を添え、感謝の気持ちを込めて供養してもらおうね。



クロスワードパズルにチャレンジ!!

ヒントを元に、マスに言葉を当てはめてください！赤枠に入る文字を並べて出来る5文字の言葉はなんでしょう？
ヒント★お釈迦さまの誕生法要。花まつり。



たてのカギ

- 1 言葉を書き表すために点線などで作った記号
- 2 金属製の容器
- 3 緑色の細長い野菜
- 4 人が住む家屋
- 6 太陽が西にしずみ始めるころ



- 7 書かれた文字。書いてまとめた物
- 9 職をやめ、のんびりと暮らすこと
- 11 足の指の先
- 14 囲碁で使う、白と黒の石
- 15 武器を収める蔵
- 17 非常に重く、黄色いつやを持つ金属
- 18 多数のトゲが生えている海の生物

よこのカギ

- 3 体積がなく自由に動く物。ガス
- 5 法律・規則に従い、守る事
- 8 したく。準備
- 10 一年のうち九番目の月
- 12 その場その時に応じること。
- 13 鳥・虫・魚などのメスが生むもの
- 16 最も強いこと
- 19 珍しいものや不思議なものを知りたいと思う心



赤枠の文字を並べて出来た5文字の言葉を記入して下さい宛先までご応募ください。正解された方の中から抽選で景品をご用意しておりますのでお楽しみに！
【締切り】令和3年5月末日(当日消印有効)

第114号の答え

たくさんのご応募ありがとうございました。第115号の答えは**クリスマスイブ**でした。皆さんいかがでしたか？



当選者の発表

岡山市 前原様
岡山市 練尾様
広島市 玉井様
広島市 出張様
神戸市 金山様
以上5名様、ご当選おめでとうございます。当選された方には、マスクケースとマスク(30枚入)をお送りしました。

63

〒700-0942

岡山市南区豊成2丁目10番113号
(宗) 円蔵院太陽の会
岡山事務局
クイズ係 行

クイズの答え

赤枠の文字を並べて出来た5文字の言葉を記入してお送りください。

- ・今回の良かった記事
- ・掲載を希望する記事
- ・ご意見ご感想

〒 住所
電話番号
会員番号
氏名 年齢